

補聴器を扱うための衛生上のヒント

ケビン サラ

プロダクト オーディオロジー エデュケーションマネージャー

Sonova Asia-Pacific

We Care

ソノヴァの思いと行動指針

We care for our employees, customers and consumers

私たちは従業員、顧客、ユーザーを大切にします

世界では急速に広がるコロナウイルス パンデミックの影響を受けています。このような私たち全員にとって困難な時期に、ソノヴァでは最善を尽くすことを目指しています。

聴覚障害を持つお客様は、補聴器を効果的に使用する必要があります。これによりCOVID-19に関するニュースとガイドラインを適切に聞き、適切に対処できるようになります。

本資料は、補聴器専門家の方だけでなく、ユーザーの方においても補聴器を扱う際に気を付けていただきたい内容となっています。

補聴器の収集

WHO（世界保健機関）ガイドライン

顧客が来店する前に：

- まず、すべての顧客に電話をかけましょう。具合が悪い場合は来店を控えるよう伝えます。
- 接客カウンターには、清潔な補聴器トレーを準備します。
- 右図1「WHOガイドライン*」のとおり、20秒間手を洗います。最後にカウンターの内側でスタンバイします。

顧客が到着後：

- カウンターの反対側にお客様にお座りいただき、少なくとも1メートルの距離を保ちます。
- 補聴器をトレーに置いてもらいます。まだ機器には触れないでください。
- 補聴器をトレーに置いたまま、調整エリアに移動します。

図1 手洗い法



出典：世界保健機関「医療における手指衛生ガイドライン」（翻訳）
©日本食糧新聞社、「月刊 食品工場長」

調整作業スペース

適切な衛生ルール

補聴器の準備：

- 補聴器トレーを置きます。ただし補聴器にはまだ触れないでください。
- 清潔な手袋を破れないように注意して正しくはめてください。
- C&C スプレーとC&C ワイプ*を使用して、補聴器全体を完全に掃除します。
- C&C ワイプを使用して手袋をはめた手を掃除してから、掃除した補聴器を再度扱います。



補聴器を確認：

- 補聴器が損傷または破損していないことを目視で確認します。
- 補聴器の電池を廃棄し、新しい電池を入れます。
- リスニングチューブを使用して、補聴器が正常に作動していることを確認します。
- 作動しておらず耳あかの詰まりが原因ではない場合は、補聴器をメーカーの修理へ送付してください。



音響カップリングの洗浄

耳かけ型補聴器

イヤーマールド / スリムチップ :

- 補聴器のイヤフック / スリムチップを取り外します。
- イヤーマールド洗浄剤と清潔な水を超音波洗浄機に入れ、10分間洗浄します。
- 補聴器のチューブを交換します。金型の場合は、チューブをオリジナルと同じ長さにカットします。
- スリムチップの場合は、同じ面とサイズのスリムチューブと交換します。



スリムチューブおよび耳せん :

- スリムチューブと耳せんを取り外して廃棄します。

レシーバと耳せん :

- 耳せんを取り外して廃棄します。
- 古いセルシールド / セルストップを取り外します。
- C&C ワイプで拭き、徹底的にレシーバとそのワイヤー清掃します。
- 新しいセルシールド / セルストップと交換します。



音響カップリングの洗浄

耳あな型補聴器

- 古いセルシールド／セルストップを取り除きます。
- C&C 製品で補聴器の音口（音孔）やその周辺を拭き取ります。
- 新しいセルシールド／セルストップと交換してください。



補聴器のクリーニング

コロナウイルスに対し、UV Cの使用

ある研究では「より短い波長領域のUV光（254 nm UVC）には特に殺菌性があり、光スペクトルのこの部分に調整された器具は、臨床環境で感染性エアロゾルを不活化させるために効果的に採用され、一部のウイルスの生存能力を低下させる可能性があります。調査によると10分間のUV Cライトを当てることにより、コロナウイルス、SARS-CoVおよびMERS-CoVの99.999%が不活化しました。」と示されています。
-ディーツら（2020）

UV-C補聴器：

- フォナック D-Dry / +には、乾燥機能とUV-Cランプがケースに組み込まれています。
- 補聴器をD-Dry / +に入れます。
- 標準耳かけタイプ- イヤモールドとチューブを取り外し、電池も取り出します。
- RICタイプ - レシーバーはそのまま、耳せんは外し、電池も取り出します。
- 耳あなタイプ - 電池を取り外します。

補聴器をUV-Cで殺菌するための推奨操作手順：

- フォナック D-Dry / +に補聴器を入れ、スイッチを押して5～8分間放置します。
- 補聴器を回転させ、再度スイッチを押して、さらに5～8分間そのままにします。



補聴器を再度組み立てる

耳かけ型補聴器

イヤフォーム／スリムチップ：

- イヤフォームの場合、イヤフックに新しいチューブで戻します。
- スリムリップの場合は、新しいスリムチューブのスリムリップを補聴器に戻します。
- 補聴器に電池を再び挿入します。

スリムリップ／耳せん：

- 補聴器に、新しい耳せん、スリムチューブを取り付けます。
- 補聴器に電池を再び挿入します。

レシーバ／耳せん：

- セルシールド または セルストップが交換されていることを確認します。
- レシーバに新しい耳せんを取り付けます。
- 補聴器に電池を再び挿入します。

耳あな型補聴器

- セルシールド または セルストップが交換されていることを確認します。
- 補聴器に電池を再び挿入します。



補聴器を返却するための準備

補聴器トレー：

- 消毒用ワイプで補聴器トレーを掃除します。
- 洗浄した補聴器をトレーに置きます。

適切に手袋を外す：

- 手袋の外側を素手で触れないでください。
- 右図のガイドライン*に従って手袋を外します。
- 使用済みの手袋はフタ付きのゴミ箱に捨ててください。

手を洗う：

- WHOのガイドラインに沿って20秒間手を洗います。



補聴器の返却

補聴器をトレーにのせたまま接客カウンターへ戻ります。

- お客様にはカウンターの反対側にお座りいただき、少なくとも1メートルの距離を保ちます。
- お客様の前のカウンターにトレーを置き、清掃についての詳細を伝えます。
- お客様が、補聴器をご自身で受け取るようにします。
- 追加のご要望やご購入があるかどうか、お客様に確認します。
 - バッテリー
 - セルシールド／セルストップ
 - スリムチューブ
 - 耳せん
 - フォナック D-Dry / +
 - フォナック C&C ワイプ

お客様のご来店に感謝を伝えます。

以上で終了です。お疲れさまでした。



Thank You

kelvin.seah@sonova.com

sonova
HEAR THE WORLD